

平成25年6月会議

一般質問

(6月12日)

★真加部地区の通学路確保は。

真加部消防機庫から県道までの区間の町道で、以前から改修要望はありますが、改善できていません。

現在は見守り隊の協力を得たり、通学路の看板をPTAで設置したりしています。また、他地域にも危険な箇所はあり、関係機関に今後も改修の要望を行っていきます。

★鏡野病院の整形外科と通院リハビリの待ち時間解消対策は。

1名あたりの診察時間が、整形外科は医師1名で外来診察を行なっており、他科と比較して長時間に及ぶ傾向があり、診療の専門性からも根本的な解決策には至っていません。

今後とも県や医療対策協議会及び関係医療機関に継続して医師の確保を行っていきます。また、電子カルテ導入後に一部の診療で行っている予約診療の拡充を図

り、混雑解消に努めます。

通院リハビリも早朝より受付時間を待たれていて、診療開始時間帯が最も混雑する傾向にあるため、開始時間を早める業務の改善をします。

★新エネルギーの導入促進について。

①町として再生エネルギーの位置づけと、今後の展開方向をどう考えているか。

平成24年4月より、新エネルギーの普及及び環境に関する町民の意識向上を図り、地球温暖化の防止を推進することを目的とし、住宅用太陽光発電システム及びパレットストーブを購入設置する町民に対して、助成金を交付しています。

今後とも再生可能エネルギー等の対策については、多方面で自然エネルギーの可能性について検討します。

②町の総合計画の中で、平成23年度で計画が終了して

いる新エネルギーの導入促進の取り組みの結果は。

風力発電は恩原高原に平成17年から3年間、民間業者が主体で風況測定を実施し、十分な調査結果を得たため、事業者とともに県に事業化へ向けた協議を進めました。が、事業予定地が国定公園内であることから、事業化は困難であるという見解でした。

ハイドロバレー計画は上齋原本路地内に小水力発電所を整備するという計画で、平成16年度に旧上齋原村が新エネルギー財団の補助を受け開発促進調査を行い、合併後の17年度も調査事業に応募するも見送りとなり、18年度においては財政上の理由から事業の見直し等により、実施に至っていません。

③町の独自事業として小水力発電・地熱発電に取り組み、税収増・産業振興・観光振興に関連づけることができないものか。

現在、岡山県企業局が小規模な水力発電所にかかる適地調査を行うため、上齋原赤和瀬地内で実施している流量観測に係る協力などを行っています。

事業化については今後、事業実施の可能性や費用対効果を含め、見定めていきたいと思っています。

★男女共同参画

①鏡野町行政職の管理職に女性がついたことがあるか。また、現在の女性管理職比率は。

町では課長補佐以上を管理職としていて、現在2名の女性が課長補佐として在職しています。

また、率は4・7パーセントです。

②女性を積極的に登用するアフーマティブアクション、積極的格差是正措置の導入は。

若い年齢層において女性の占める率は、高年齢層と比較して高くなり、今後、女性の管理職に期待をしています。

格差是正については、給与面も含め待遇も同様です。

平成22年度から実施している人事評価についても格差はないと認識しています。

★通学路の危険箇所。

①国主導で通学路の危険箇所の緊急合同点検が行われた結果、9箇所と報告されているが、その他にはないのか。

昨年実施した緊急合同点検は、町内の小学校が調査し、要望があった危険箇所は改修完了しました。

他にも要望はありますが、個人所有物の撤去等即対応ができない箇所もあり、関係機関に要望していきます。

②中高生の通学路の危険箇所を把握しているか。

危険箇所の把握までは

行っていないませんが、報告があった場合は調査し、関係機関に改修依頼をします。

③旧国道179号線沿いの通学路は、以前から危険箇所が多く、町道となった今の対策は。

地元区長・学校長等から要望のあった箇所について調査を行い、随時改修を進めていきます。

国・県道の安全対策の不備な部分は関係機関に要望を進めていきます。

★町税、使用料、利用料の滞納の徴収体制をどうするのか。

一元化徴収体制についてのメリット、デメリットを考察した結果、各種債権の担当課が責任をもって徴収するのが、組織としての徴収意識向上につながるかと判断しました。

今後は債権所管課と住民税務課が協力連携し共同徴収を行うことを基本方針とします。

★町独自で農業・林業に使用する軽自動車税の軽減をしてみているのか。

町の条例例では国の定める標準税率としています。

財政が厳しい中での税率の見直しは考えていません。

★未来奥津の元金を含めた償還が始まるが対応はできるのか。

今年度より平成37年まで元金を含めた600万円程